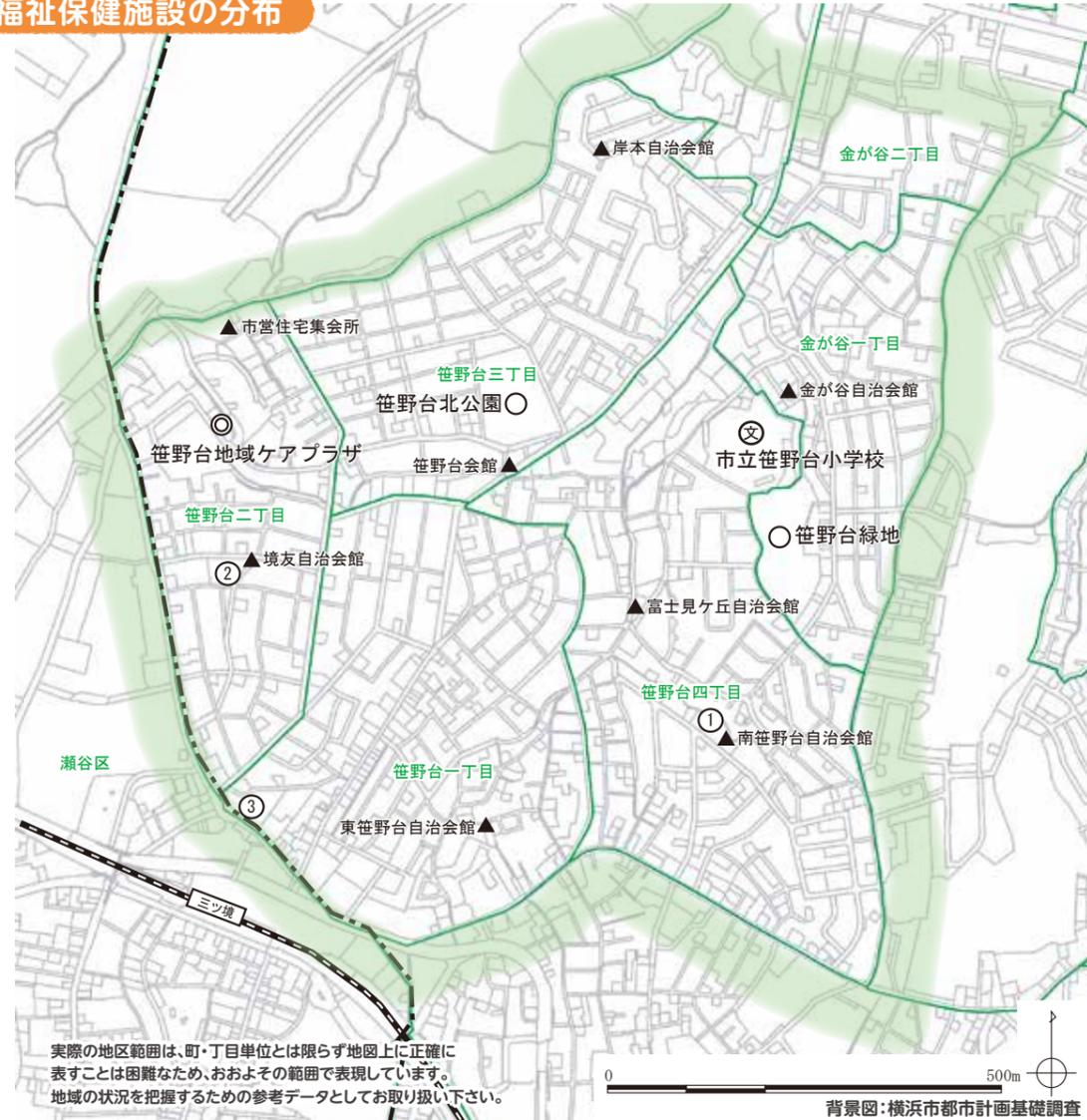


第3期の振り返り

- 目標A ボランティア不足への対応
- 目標B 小中高生の地域行事への参加
- 目標E 青壮年交流の活性化
⇒ 連合自治会・地区社協で
引きとり活動を継続する
- 目標C 見守りシステムの構築
- 目標H 障がい者への対応準備
- 目標J 高齢者交流の活性化
⇒ 第4期に引き継ぎ、
「目標B 地域の見守り」で取り込む

地域福祉保健施設の分布



施設リスト

- 子ども施設
- ◆ 認可保育所
 - ① キッズビレッジつくし保育園
 - ② ミツ境たんぼぼ保育園
 - ◆ 小規模保育事業
 - ③ とこちゃん☆みつ保育園

第4期 きらっとあさひプラン

笹野台 地区



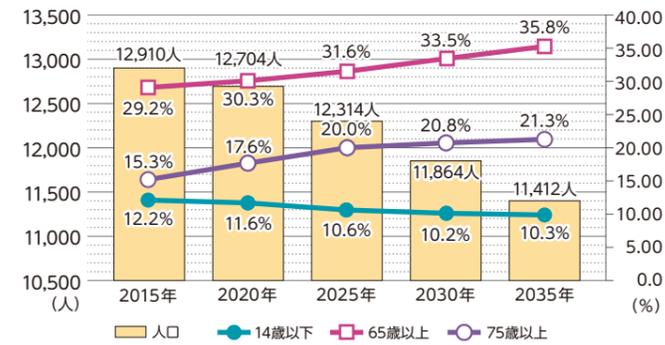
笹野台地区は、旭区の西部に位置し、西側は瀬谷区に隣接し、最寄り駅は三ツ境駅です。昭和30年ごろから開発が始まった新興住宅地で、集合住宅は比較的少なく、戸建て住宅が中心の地区です。



DATA

将来人口推計

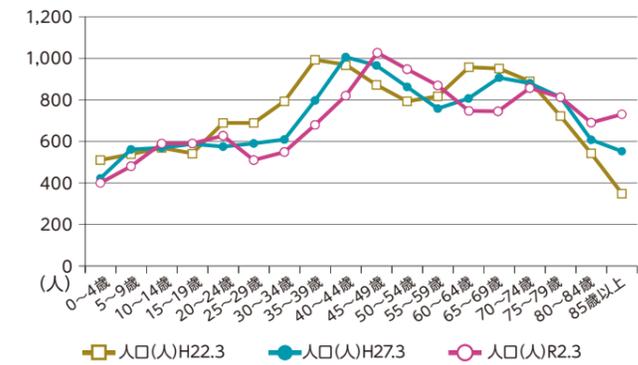
出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁目別世帯と男女別人口」(各年3月末現在)



将来人口推計は、今後も減少が推測され、65歳以上の比率は2035年頃には35%を超えます。14歳以下の比率は、2025年に10%台になることが推測されます。

年齢5歳別人口の動向

出典：横浜市統計ポータルサイト(各年3月末現在)



平成22年には35～39歳であった5歳別人口数のピークは、令和2年には45～49歳となっています。また、平成22年・27年に比べて、0～9歳の5歳別人口は減少、75歳以上の5歳別人口は増加しています。65歳以上の高齢者の割合は、平成27年には29.2%でしたが、令和2年には30.3%と区平均の29.2%をやや上回り、緩やかに高齢化が進んでいることが分かります。

人口、世帯数、年齢別人口等の動向

	H22	H27	R2	H22～R2 増減数	H27 構成比(%)	R2 構成比(%)	R2 区平均 構成比(%)
総人口(人)	13,218	12,910	12,704	▲514	100.0	100.0	100.0
0～14歳(人)	1,620	1,571	1,478	▲142	12.2	11.6	11.6
(内0～6歳)(人)	713	648	576	▲137	5.0	4.5	4.9
15～64歳(人)	8,138	7,575	7,382	▲756	58.7	58.1	59.2
65歳以上(人)	3,460	3,764	3,844	384	29.2	30.3	29.2
(内65～74歳)(人)	1,847	1,785	1,607	▲240	13.8	12.6	13.2
(内75歳以上)(人)	1,613	1,979	2,237	624	15.3	17.6	16.0
総世帯数(世帯)	5,730	5,733	5,884	154	-	-	-
平均世帯規模(人/世帯)	2.31	2.25	2.16	▲0.15	-	-	2.13

出典：横浜市統計ポータルサイト「町丁目別世帯」、「町丁目別年齢別男女別人口」(各年3月末現在)

※人口・世帯数の数値は町丁目別単位での集計のため、町丁目が地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。

私たちが描く地区の未来図

自治会単位で、近隣の皆さんの事をよく知り、助け合って地域が
『住み良い街』 『困りごとを気軽に相談できる街』
『お互いにゆるやかにささえあえる街』
 になれるよう努めます。

目標と主な取組

目標 A 地域防災力の向上

テーマ: 笹野台地区で災害が発生した時「被災を最小限に」する防災・減災の仕組みや災害時への備えの充実

④ 現在、個々の自治会において災害発生時の対応として資材備蓄や訓練が実施されているが、「笹野台地区の視点」で各自治会の実情を調査して、対策の不備・改善点などを洗い出し、地区の防災・減災の充実を図る

- ▶ 現状の調査(組織・訓練・機材・備蓄品等)
共通点および改善点の洗い出し⇒笹野台地区の防災・減災基準作成
- ▶ 防災・減災意識の向上
定期的な訓練の内容の検討⇒計画⇒実施 資料等による広報活動

個々に出来ることを、無理のない範囲で活動し、成果を出す!



▲防災研修会



▲減災訓練

目標 B 地域の見守り:見守りネットワークを作ろう

テーマ: 第3期の成果の輪をもっと広げ、支援を必要としている人を早く見つけ、ケアプラザや行政へつなげる

- ④ 誰を見守る:自治会員から⇒非会員へと範囲を広げて行く
 - ▶ 高齢者、一人住まいの人、引きこもりの人、子ども、ハンディキャップのある人、支援が必要な(困っている)人など
- ④ 誰が見守る
 - ▶ 地域のみんな、自治会および社協役員、民生委員児童委員、友愛活動員
- ④ どのように
 - ▶ 自治会の組・班単位でゆるやかに
 - ▶ ごみだしグループで



▲福祉講演会



▲障がい者理解講座



▲登校見守り

見守りの一環として実施中の地区の取組

地区社協主催行事

1. 笹野台昼食会 …………… 毎月 第1水曜日
2. お出かけ支援 …………… 毎日 高齢者・障がい者の移動支援
3. ちょっとしたお手伝い …… 毎日 移動サービス、庭木の剪定など
4. 子育てサロン …………… 毎月 第2水曜日・第4月曜日
5. カレーハウス笹野台 …… 毎月 第4金曜日
6. 移動販売 …………… 毎週 木曜日・金曜日 民間業者による移動販売

笹野台地域ケアプラザとの協働行事

7. 第3月曜クラブ …………… 第3月曜日 年3回
8. お茶べり会 …………… 毎月 第1金曜日

推進体制

笹野台地区ささえあい連絡会… 連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、かがやきクラブ笹野台支部、連合子供会、友愛活動推進員、青少年指導員連絡協議会、スポーツ推進委員連絡協議会、家庭防災員会、消防団、地域ケアプラザ

地域のみなさまへ

今、自治会員の皆さま全員の力がが必要です!